

(例) 本サンプルは、タイトルや内容を御社のルール・状況に合わせてご利用下さい。

ハラスメント管理職研修 受講許可申請書

〇〇部〇〇〇〇〇〇殿

提出日：令和〇〇年〇〇月〇〇日

提出者：〇〇部 〇〇係 〇〇二郎

「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律」いわゆる、男女雇用機会均等法において、職場におけるセクシャルハラスメントやマタニティハラスメント等に関し、雇用管理上必要な措置を講ずることが事業主に義務づけられました。

ところで今、「HARASSMENT」は、「時代の大きなうねり」となっており、万が一にもハラスメントに関する事件を起こした場合、社員の労働意欲の低下や、大切な社員を失うことにもなりかねず、また事件の風評は当社の命取りになりかねません。

つきましては、私は下記の「ハラスメント管理職研修」を受講し、当社のハラスメント防止に寄与したいと考えています。研修の受講を許可して下さいますよう検討をお願いする次第です。

件名	ハラスメント管理職研修受講許可申請について
研修会内容	<p>【一般財団法人 日本ハラスメントカウンセラー協会主催】 (https://www.harassment-counselor.com/)</p> <p>一般的に管理職は、会社を愛していて、人格尊重の意識も持っています。また時代の流れも十分理解しているし、勿論ハラスメントのない良い会社になりたいと考えています。したがって意図的なセクハラやパワハラは絶対にしません。</p> <p>しかしながら、どの様な言動がハラスメントになるのか、適正な業務とパワハラとの境界がよく分からず、女性や若い部下には必要以上に遠慮してしまい、十分な指導ができないと悩んでいる管理職も多いと言われます。</p> <p>そこで、本研修は、自分も無自覚にハラスメントを行っているかもしれないと恐れている管理職や、パワハラと言われるのが怖くて仕事を強く推し進めることができないという管理職を対象として、ハラスメントの基本である、対価型ハラスメントや環境型ハラスメントとは何かを理解してもらいます。</p> <p>また「ハラスメントの本質」を理解することで自己流解釈を是正して、無自覚のハラスメントを自覚できるようにします。</p>
受講の目的	<p>① ハラスメントの理解を深め、適正な業務のあり方を明確にする。</p> <p>② ハラスメントを恐れずに業務が推進できるようにする。</p> <p>③ 社内のハラスメント防止はもとより、楽しく働ける職場環境を創る。</p>
主催団体と研修会日時	<p>① 実施団体 一般財団法人 日本ハラスメントカウンセラー協会</p> <p>② 受講予定の研修会：ハラスメント管理職研修</p> <p>③ 研修は3時間 ルール研究、事例研究などもあります。</p> <p>④ 受講を予定している日時：令和〇〇年〇〇月〇〇日（〇曜日）</p>
認定について	<p>① 研修会終了後に研修内容に関するチェックテストがあり、合格すると認定カードが発行されます。研修中、真面目に学習すれば原則として認定されます。</p> <p>② 業務研修とし、経費での清算を希望します。</p> <p>③ 受講者は年間約1000人程度とのことです。</p>
受講料ご負担のお願い	<p>① 受講料30,000円（税別）となります。</p> <p>② テキスト（1,600円程度 税別）は協会から支給されます。</p>
備考	

決 裁 日	99年99月99日	99年99月99日	99年99月99日	99年99月99日	99年99月99日
決 裁 者					